

40歳以上の町国民健康保険加入の皆さんへ！ 特定健診のお知らせ

40～74歳の方が対象の、メタボリックシンドロームの予防や改善に着目した健康診査です。青色の封筒（右ページ）で、受診券を送付しています。

受診のメリット

- 健診費用無料
（眼底検査は別途料金がかかります）
- 受診された人全員に、歯ブラシ3本セットをプレゼント！（健診結果とともに送付します）

約1万円の
内容が無料♪

個別健診

直接、医療機関で受診ください。詳しくは、郵送しているご案内に記載していますのでご覧ください。

実施日程	6月1日(木)～令和6年1月31日(水)
場所	県内の実施医療機関 ※予約が必要な医療機関があります。

おトクな情報

▶健幸ポイント事業参加者の皆さんへ

特定健診・がん検診を受けて健幸ポイントを貯めよう！！受診することで50～100ポイント付与されます。

▶まだ、健幸ポイント事業に参加していない皆さんへ

国民健康保険加入者は、健幸ポイント事業の年会費2,000円が無料です。健幸ポイント事業に参加して、ポイントと健康を獲得しましょう！詳しくは本紙11ページをご覧ください。

注意点

※特定健診を受診すると、人間ドックの助成は受けられません。

※町国民健康保険以外の特定健診（特定健康診査）は、加入している保険制度にお問い合わせください。

がん検診、特定健診を受けていますか？

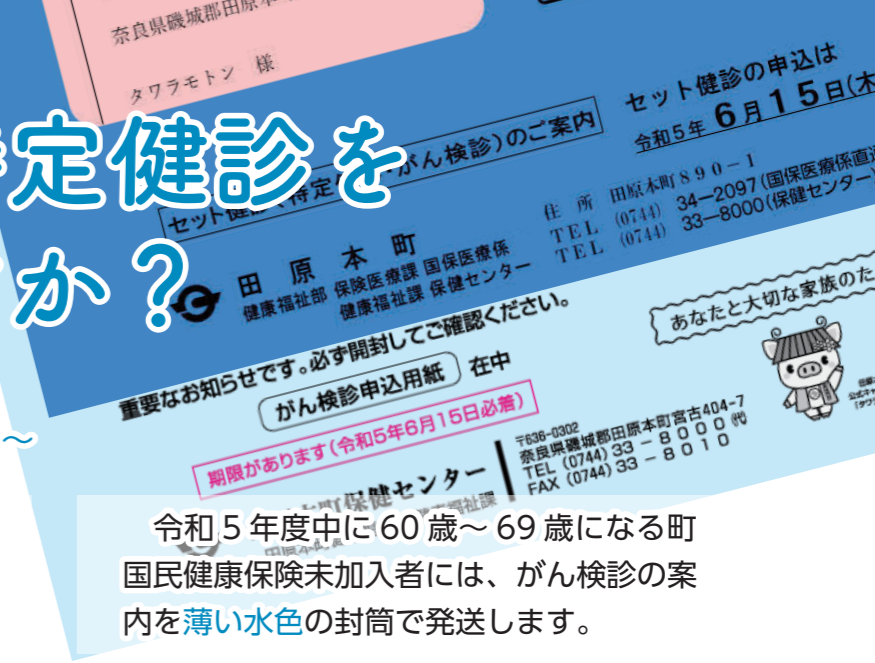
～毎年継続して受診することで、
病気の予防や、早期発見ができます～

40～74歳の町国民健康保険加入者には、特定健診・がん検診の案内を青色の封筒で発送します。

1 治療の決め手は「早期発見」
早期のがんは症状が伴うことが少ないため、症状が無いからといって安心はできません。また、がんは早期に見つかることで9割以上治る病気です。そのため、定期的に検診を受診することが大切です。

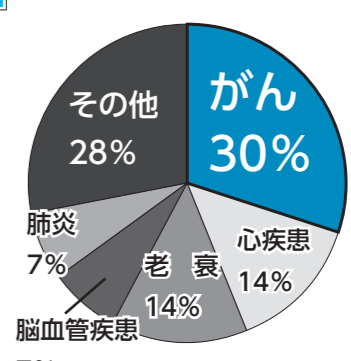
2 忙しい人でも、短時間で受けられます
集団検診
年間で日程が決まっています、町民ホールや保健センターで実施し、検診バスの中で受診していただく方法です。検診を5つ受けても2時間以内で終わります。

個別検診
医療機関で実施している検診です。集団検診の日程が合わない人は、ご自身の都合に合わせて受けられます。



令和5年度中に60歳～69歳になる町国民健康保険未加入者には、がん検診の案内を薄い水色の封筒で発送します。

1 町の死因別死亡状況



がんは、私たちの身近な病気

出典：奈良県人口動態統計（令和3年度）

セット健診がパワーアップしました！

セット健診とは？

特定健診とがん検診が同時に町民ホールで受診できる集団健診です。

日程

10月7日(土)、8日(日)、14日(土)、21日(土)

受診のメリット

速い 午前中だけで、特定健診と、最大5種類のがん検診を受診できます。

安い 特定健診とがん検診それぞれ助成があるので、最大約1万5千円お得！

約97%の人が「来年も受けたい」と回答しています！

申込方法

青色の封筒（右ページ）で案内を送付しています。封筒に入っている申込用紙に必要事項を記載のうえ、期限までに、同封の返信用封筒で郵送してください。

申込期限

6月15日(木)必着

5月下旬頃に発送しています

場所 町民ホール

定員 320人（定員を超える申込があれば抽選になります）

▶申込用紙



図【セット健診・がん検診について】

保健センター ☎ 33-8000

【特定健診について】

保険医療課国保医療係 ☎ 34-2097

【健幸ポイント事業について】

長寿介護課 SWC 推進係 ☎ 34-2052

7～8月の

集団検診のお知らせ

図保健センター ☎ 33-8000

6月1日(木)から受付

広報4月号折込の健康づくりカレンダーや町ホームページに、年間の予定を掲載しています。



▲集団検診、個別検診の詳細はこちら

検診名	実施日程・場所・受付時間
胃がん検診	保健センター…7 / 20(木)
大腸がん検診	町民ホール…7 / 29(土)
肺がん・結核検診	8 / 5(土)・26(土)・27(日) 8:30～11:00
子宮がん検診	町民ホール…7 / 29(土)
乳がん検診	8 / 5(土)・26(土)・27(日) 8:30～11:00
B・C型肝炎ウイルス検診	保健センター…7 / 20(木) 町民ホール…8 / 5(土) 9:30～10:30
歯周病検診	保健センター…7 / 20(木) 9:00～10:30

検診受診者の声

がん検診で2回助けてもらい、感謝しています



23年前、当時住んでいた奈良市の検診で子宮頸がんが見つかり、全摘手術しました。それから毎年検診を受けていましたが、受診していた病院の先生が遠方で開業されてからは、しばらく足が遠のいていました。

町に引っ越して数年経ち、保健センターの検診のお知らせを見て「そろそろ行かなければ」と思い、昨年6月に乳がん検診を受診。「乳がんの疑いあり」と通知が来た時は「まさか70歳を過ぎて自分が乳がんになるなんて」とびっくりしました。すぐに病院を探し精密検査をしたところ、見つかったがんはわずか2cmほど。先生には「触っても自分では分からないと思う」と言われました。初期の非浸潤がんでしたので、手術と放射線治療の後には3ヵ月毎に通院しています。

「もしがんが見つかったらどうしよう…」とちょっと怖い気持ちもありましたが、やっぱりがん検診を受けてよかったと思っています。身近な人の後押しがあると受けやすいと思うので、家族や友人など、周りの人に自分の体験を話し、受診を呼びかけています。